

「旧アルバム」より～

『多目的？ 通勤バス』



1967年(昭和42年) 取手工場の通勤バス
— この日は、新猿橋の現場見学に使用しています。

【取手工場の沿革】

- 1962年(昭和37年)8月、着工
- 1963年(昭和38年)4月、工場の一部が完成
- 1965年(昭和40年)、第2期建設工事、完成
- 1972年(昭和47年)、第3期建設工事、完成
- 1974年(昭和49年)、第4期建設工事、完成



1970年(昭和45年)頃 取手工場の通勤バス



2019年(令和元年)の通勤バス(取手工場)



バスの車内ではしゃぐ小学生たち

ここ数年、毎年8件ほど受け入れている近隣小学校からの工場見学の送迎に通勤バスを活用しています。

ただ、2020年は1月に2件の市内の小学校の工場見学がありましたが、その後は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、中止が続いています。

2005年(平成17年)の「つくばエクスプレス(常磐新線)」開業に伴い、それまでは取手駅-工場間のみであった通勤バスを、守谷駅-工場間に新設しました。

現在は、取手駅間は往復各3便、守谷駅間は往復各2便となっています。
(ノーマルデー以外は、帰りの便が1便増えます。)